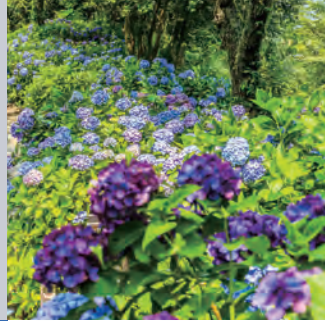




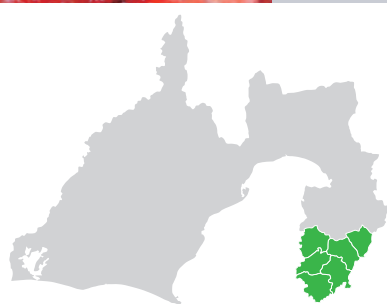
下田市

Shimoda-City



東伊豆町

Higashi izu-Town



ふじのくに・伊豆で暮らす

賀茂地域1市5町 移住ガイドブック



河津町

Kawazu-Town



南伊豆町

Minami izu-Town



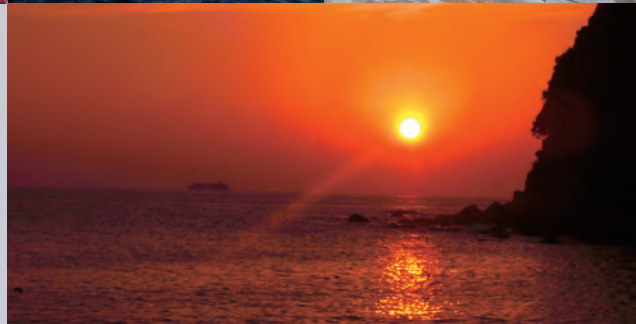
松崎町

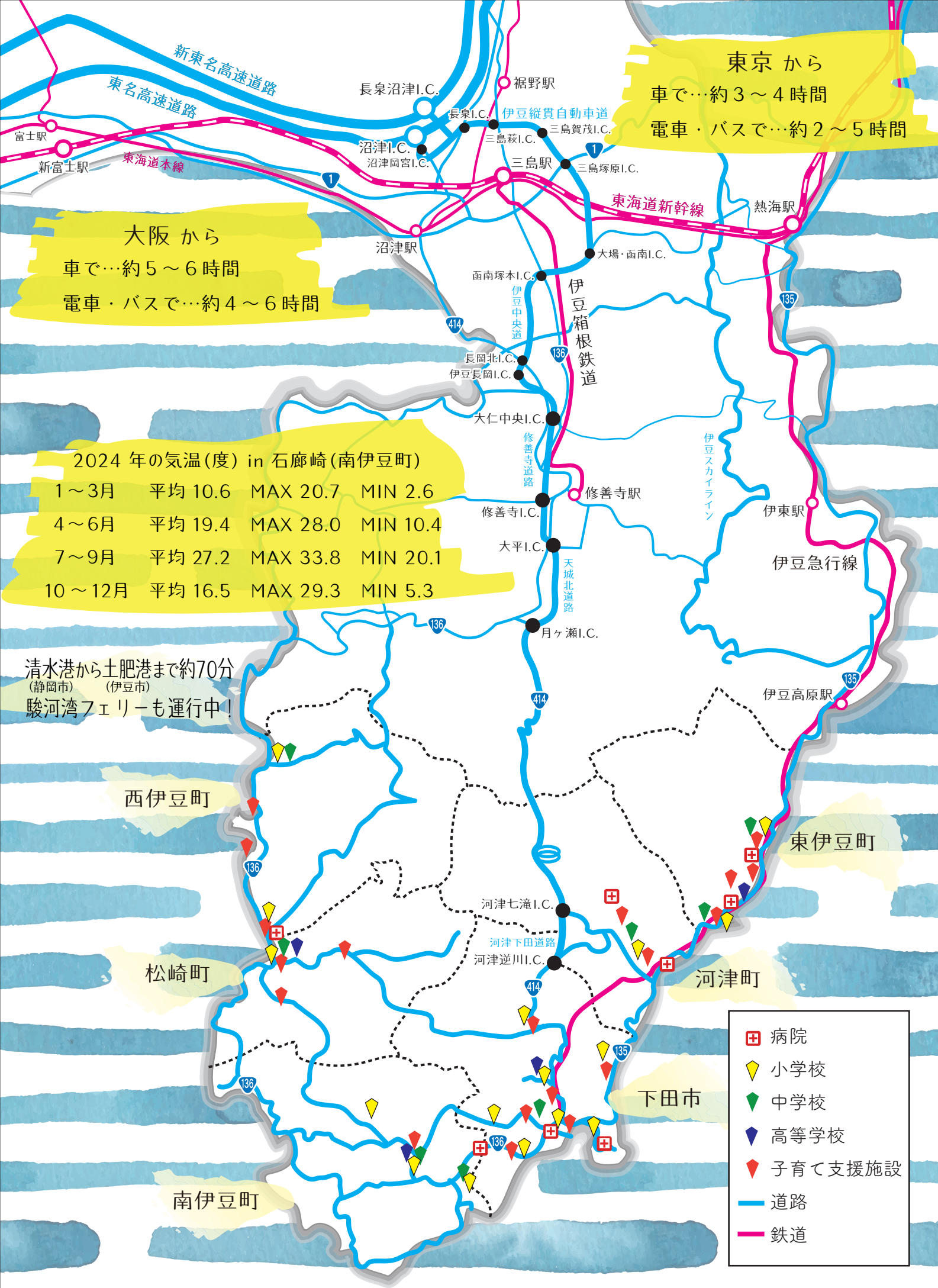
Matsuzaki-Town



西伊豆町

Nishi izu-Town





下田市 産業振興課 鈴木 健一

下田市といえば海のイメージが強いかもしれませんが、実は山の自然も満喫できる地域です。駅周辺にはスーパーやドラッグストアなど、日常生活に必要な施設がひととおり揃っており暮らしやすい環境が整っています。市が指定する宿泊施設に宿泊した際に、宿泊費の一部を助成する「移住希望者滞在費補助金」を利用できますので、ぜひ下田にいらしてください。宿のオーナーに下田のことについて聞いてみるのもいいですね。

東伊豆町は、海のそばでゆったりとした時間が流れつつ、港町ならではの活気も感じられる町です。観光業を基盤に、週末の朝市や地元のおすそ分け文化など、人とのつながりのあたたかさが魅力です。わたしは、地域おこし協力隊として、地域の方々と関わりながら「自分らしい働き方」や「小さな挑戦」を続けています。仕事も暮らしも、自分らしく楽しみたい方にぴったりな“ちょうどいい田舎”。まずはお試し移住施設から、東伊豆の暮らしを体験してみませんか？いつでもご連絡お待ちしております。

東伊豆町 地域おこし協力隊 平野 芹奈

河津町 企画調整課 山本 伊代

河津町は海と山の自然と温もりに包まれた町です。2月には全国から観光客が訪れる河津桜が咲き誇り、河津七滝巡りや海辺の散歩、温泉を楽しむのが暮らしの一部になります。海の幸、山の幸、地元の果物などの食から四季を感じ、穏やかな時間が流れる町です。便利過ぎないからこそ見つかる、心地よい暮らしをはじめてみませんか？まずはお試し移住施設に滞在しながら河津町の暮らしの様子を確認したり、移住や二地域拠点としての物件探しをしてみたいはいかがでしょうか。

私たちの
お任せ
ください!

うちの地域はこんなところ

南伊豆町 企画課 高野 彰子

南伊豆町は、「海」・「山」・「温泉」といった自然が豊かなまちです。求人については、主に観光や医療・介護のお仕事ですが、移住者の中には、農漁業で独立を目指す方や町内の林業の会社に就職する方もいます。まずは、お試し移住制度や現地案内制度を使って現地を訪れ、先輩移住者や地元の方とお話し、まちの雰囲気や物件探しをしてみるのをオススメします。

松崎町 企画観光課 辻 雅也

松崎町は、商業施設や銀行、学校などがコンパクトにまとまった住みやすい町。観光産業が盛んなので、ホテルや旅館、観光施設の仕事があるほか、福祉施設等での求人もあります。物件は不動産業者に聞いても情報が得られますが、先輩移住者や地域の人から得られることも多いです！とりあえず遊びに来てみて、色んな人に話を聞いてみるのをオススメします！

西伊豆町 まちづくり戦略課 鈴木 貴登

西伊豆町は、綺麗な夕陽と温泉で心も身体もポカポカになれるまちです。物件は空き家バンクだけでなく、不動産業者に問い合わせることで隠れた良物件が見つかるかもしれません。仕事についても不定期ですがお仕事見学体験会を開催していますので興味のある方はぜひご参加ください！

自然と歴史を活かし、安らぎと活力のある美しいまち

下田市 Shimoda-City

- 電車
熱海駅から伊豆急行にて伊豆急下田駅まで約90分(市内に3駅あり。伊豆急下田駅・稲梓駅・蓮台寺駅)
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約100分



天城山系の南端から太平洋に至る豊かな自然に恵まれたまち。約47kmに及ぶ海岸線は市の大切な財産であり、社会・経済の基盤です。抜群の透明度を誇る海は、白砂のビーチや岩場など変化に富み、急峻な山々も美しい景観です。海に囲まれているため、夏は海風が涼しく、冬は暖かいです。年平均の気温は約17℃、降水量も年間1,900mmと豊富です。このため亜熱帯系から亜寒帯系までのさまざまな草花や果実を四季を通して楽しめます。黒潮が育む豊かな海産物が本市の大きな魅力です。海と山を満喫したあとは効能豊かな温泉もオススメ。また幕末開港の歴史や美しい海を活用したマリンスポーツなど、多くの観光資源に恵まれ、首都圏を中心とするたくさんの観光客が訪れる観光地として発展を続けています。マリンスポーツや歴史・文化など、観光で訪れたことをきっかけに、下田に移住された方がたくさんいます。

下田はこんな人におすすめ!

アウトドア派にオススメ!

市内にあるビーチはすべて水質が最高ランクのAA!!沖縄やハワイにも負けない自慢の海。透き通る青々とした海でサーフィンなど、マリンスポーツ中心の生活が実現できます。

田舎暮らしにオススメ!

海のイメージが強い下田ですが、じつは里山エリアへの移住もオススメ。野菜や蜂蜜生産など、新しいスタイルの先輩移住者もいます。



- 下田市移住希望者滞在費補助金
下田市への移住等を検討している方が、市内で移住に向けた体験や調査などを行うために市が指定する宿泊施設に宿泊した場合、その宿泊費の一部を助成。短期滞在制度と中期滞在制度の2種類の補助があります。
- 【補助金の額】(短期滞在制度の場合)
(1)宿泊料の2分の1以内とし、1人1泊当たり4,000円を限度とします。同一世帯の同行者1名も補助します。
(2)初回の申請の日から2年を超えない日までの間において、20泊分まで申請可。ただし、同一年度内の申請は10泊分以内とします。

誰もが心を開く、開国のまち。
自然や笑顔があふれる下田!



下田の特産品

- 金目鯛(下田地区)
- 干物(下田地区)
- 脂松細工(下田地区)
- さんま寿司(白浜地区)
- アロエ加工品(白浜地区)
- 天草(浜崎地区)



年中行事

- 5月 黒船祭
 - 6月 あじさい祭
 - 8月 下田太鼓祭り
 - 12月～1月 水仙まつり
- 詳細、その他のイベント情報については
下田市観光協会HPへ <https://www.shimoda-city.info>



下田市観光協会HP



生活環境

■ショッピング

・スーパーマーケット4店舗・ホームセンター1店舗・ドラッグストア4店舗・家電量販店2店舗・コンビニエンスストア13店舗・市内各所に地場産品直売所あり。

■幼稚園や学校

・保育所2園・認定こども園2園・小学校7校・中学校1校・県立高校1校・専門学校1校(看護)

■病院など

・病院、診療所18機関・歯科医院11機関
主な病院: 下田メディカルセンター 診療科目/内科、外科、整形外科、小児科、循環器内科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、泌尿器科

■お年寄り・介護

・特別養護老人ホーム梓の里・特別養護老人ホームみくらの里・介護老人保健施設ふれあいの下田・下田市社会福祉協議会デイサービスセンター・その他民間介護サービス事業者

■みんなで使える施設や公園

〈下田地区〉下田市民文化会館・敷根公園(健康広場、プール、弓道場、テニスコート)・道の駅「開国下田みなと」・下田市民スポーツセンター・子育て支援センター・総合福祉会館・下田公園・寝姿山自然公園・まどが浜海遊公園・下田警察署
〈朝日地区〉吉佐美運動公園
〈浜崎地区〉爪木崎自然公園

■交通機関

〈電車〉伊豆急行線
〈バス〉株式会社 東海バス
〈タクシー〉いず東海タクシー、ヒフミ自動車、栄協

下田市の移住定住支援

仕事

市内のハローワークにて、仕事に関する相談や情報提供を受けることができます。
【下田市移住就業支援金】
東京圏から下田市に移住して、就業または起業等をした方を対象に支援金を支給。
【下田市空き店舗等活用事業補助金】
市内の空き店舗を活用して出店する事業に対し、費用の一部を補助。
【ワーキングスペース(無料Wi-Fiスポット)】
市内には2ヵ所のワーキングスペースがあります。(無料駐車場あり)
・道の駅開国下田みなと・テレワークボックスを利用することができます。 ・下田市民文化会館・伊豆急下田駅から徒歩8分

住まい

【下田市空き家バンク】空き家物件の情報を下田市空き家バンクのウェブサイトで公開。空き家の売買、賃貸を希望する方に情報提供を行います。
【木造住宅の耐震改修助成事業補助金(補強計画一体型)】
昭和56年5月31日以前に建築され、耐震診断の結果、耐震評点が1.0以下と判定された既存木造住宅を対象
基本補助上限額115万円(高齢者上乗せ補助プラス20万円、低コスト工法に対しての上乗せ補助プラス30万円)

家族

◎子育て支援
【保育料の軽減】
3歳以上無料。また、0～2歳児、一定所得以下の多子世帯、ひとり親世帯等の場合も軽減措置があります。
【下田市地域子育て支援センター・社会福祉協議会「ひよこサロン」】
未就学児とその保護者を対象に、親子の交流や子育てに関する相談などさまざまな活動を通して子育てを支援します。
【病児保育】
お子さんが病気のため保育園や学校へ登園・登校できず、家庭での保育も難しい場合に医療機関に併設した病児保育施設でお子さんをお預かりする制度です。
【下田市出産・子育て応援事業】
出産応援金: 妊婦1人につき5万円 子育て支援金: 対象となる子ども1人につき5万円
【こども医療費助成】
高校3年生相当まで医療費無料です。
【結婚新生活支援補助金】
令和6年1月1日から令和7年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された世帯に住居費・引越費用・リフォーム費用を補助します。(条件がありますので詳細はご確認ください)

高齢者支援

◎高齢者支援
【高齢者等給食サービス】
65歳以上の日常生活の食事の準備が困難な方に給食サービスを行っています。
【特別在宅収集】
1人暮らしの高齢者でゴミステーションへの排出が困難な場合、自宅までゴミの回収を行います。
【緊急通報装置の設置】
65歳以上の世帯に緊急事態に機敏な対応ができる緊急通報装置を設置します。
【老人福祉センター】
福祉相談、入浴、血圧測定など、老人福祉センターを無料で利用できます。
【老人クラブの活動】
おおむね60歳以上の方々が加入し、演芸大会、ゲートボール大会、輪投げ大会、幼児との交流、世代間の交流などを実施しています。

空き家バンク

目印はこちら→

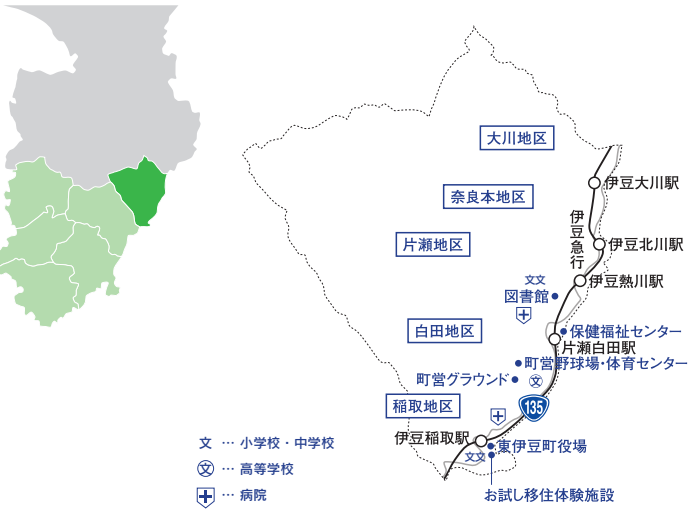
下田市移住希望者滞在費補助金

問い合わせ先(平日)
Tel.0558-22-3914
下田市産業振興課

みんなが安心して暮らせる町、笑顔があふれる町

東伊豆町 Higashi izu Town

- 電車で
熱海駅から伊豆急行にて伊豆稲取駅まで約70分(町内に5駅あり。伊豆大川駅・伊豆北川駅・伊豆熱川駅・片瀬白田駅・伊豆稲取駅)
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約100分



6つの温泉郷を持ち、
海山の幸にも恵まれたリゾート地。
雄大な太平洋の眺めも心を癒します。



東伊豆町は、伊豆半島の東海岸のほぼ中央に位置し、北西に天城連山を頂き、南東には伊豆七島を臨む相模灘に面した自然環境に恵まれた町です。また、海岸線に沿って国道135号と私鉄の伊豆急行線が大川、北川、熱川、片瀬、白田、稲取の6つの温泉郷を結び、この豊富な温泉と海・山の幸を活かした観光地として高い人気を誇っています。気候が温暖で、過ごしやすい環境のなか、快適なリゾートライフを送ることができるでしょう。目の前に広がる雄大な太平洋と、伊豆七島などの景観にも恵まれた、心癒される毎日をお送りください。

東伊豆は
こんな人に
おすすめ！



アウトドア派に
オススメ！

パラグライダー、ダイビングの他、堤防釣りや、岩場の磯釣りも堪能でき、遊漁船も数多くあることから、釣り好きの方にオススメです。また町内にはゴルフ場があり、気候も温暖なことから一年中ゴルフを楽しむことができます。



畑づくりにチャレンジしたい人に
オススメ！

平成28年から市民農園をオープン。滞在型および日帰り型の農園として整備し、移住促進や、二拠点生活の促進に取り組んでいます。



子育て世帯に
オススメ！

稲取高原のクロスカントリーコース内に、ツリーハウス、芝生広場を設置。子育て用具購入の補助や子ども医療費助成事業、保育ママ、放課後児童クラブ等、子育て支援体制の充実を図っています。

お試し移住
体験施設



平日は随時案内可
問い合わせ先〈平日〉 8:30～17:15
Tel.0557-95-6202
東伊豆町企画調整課



●東伊豆町稲取(4LDK)
【申込要件】将来的に本町への移住を希望している方・滞在中、円滑かつ積極的に地域住民との交流をもてる方・旅行に伴う宿泊利用でない方
【利用料金】1,500円/1人1日(5人まで)※短期型
築150年以上の風情ある古民家で、生活するにも便利な場所にあります。そんな所で田舎暮らしを体験してみませんか？

東伊豆の特産品

- 金目鯛(稲取)
- みかんワイン(稲取)
- 夏みかんサワー(稲取)
- 天草(稲取)
- ニューサマーオレンジ(町内全域)
- ニューサマーサイダー・ビネガー(稲取)
- わさび(大川、片瀬、白田)
- いちご(奈良本、稲取)



年中行事

- 雛のつるし飾りまつり(稲取)
 - 熱川海上花火大会(熱川)
 - 港の朝市(稲取)
 - 山菜祭り(稲取)
 - すすきイベント(稲取)
 - ほたる観賞の夕べ(大川)
 - 石曳き道灌まつり(熱川)
- 詳細、その他のイベント情報については東伊豆町観光協会HPへ <https://www.e-izu.org/>

生活環境

■ショッピング

・スーパーマーケット4店舗・ドラッグストア2店舗・コンビニ6店舗
その他、町内各所に地場産品直売所あり。

■幼稚園や学校

・幼稚園1園・認定こども園1園・小学校2校・中学校2校・県立高校1校
・専門学校1校(動物)

■病院など

・康心会伊豆東部病院(伊豆稲取駅より車で5分)内科、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、神経内科、眼科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科(人工透析)
・熱川温泉病院(片瀬白田駅より車で5分)
他 診療所、歯科医院等あり

■お年寄り・介護

・特別養護老人ホーム湯ヶ岡の郷・東伊豆町社会福祉協議会・その他民間介護サービス事業者

■みんなで使える施設や公園

〈大川〉竹ヶ沢公園
〈奈良本〉町立図書館・奈良本けやき公園
〈熱川〉バナナワニ園
〈白田〉白田川親水公園・保健福祉センター
〈稲取〉町立体育センター・クロスカントリーコース・野球場・稲取ふれあいの森・海のみえる農園・お試し移住体験施設・稲取ゴルフクラブ・アニマルキングダム

■交通機関

〈電車〉伊豆急行線
〈バス〉株式会社 東海バス(志津摩⇔アニマルキングダム)
東伊豆町自主運行バス(稲取⇔大川)

東伊豆町の移住定住支援

仕事

【就業支援施策】

●新規で農業を始める方
随時、観光産業課において新規就農相談を受け付けています。各関係機関(町、県、農協など)が連携して支援のご提案を行います。

【起業支援施策】

●空き店舗を利用する方
東伊豆町商工会にて、起業する方へ店舗の改修費用の1/2補助を行っています。
●新規に起業する方(創業支援事業)
町内者は補助対象経費の2/3、町外者は1/2、飲食業は120万円、その他業種は100万円を上限とします。
【その他】
東伊豆町商工会にて、開業計画作成、創業支援の斡旋など経営に関する相談を受け付けています。
ハローワーク下田の求人情報をご案内します。



空き家バンク

住まい

【関連支援策】

●空き家バンク制度:空き家物件の情報を町ホームページなどで公開し、移住を希望する方に情報提供を行います。
●空き家活用支援制度:空き家バンクに登録されている物件を取得、または賃借する利用者に対して、費用の一部を補助し負担の軽減を図ります。
●若者定住促進住宅取得補助金:町内への定住を希望して住宅を取得する若者夫婦世帯に対し補助金を交付します。

家族

◎子育て支援

【子宝祝金】

出生児の健やかな成長を願い「子宝祝金」を支給しています。
第1子:5万円、第2子:10万円、第3子:20万円、第4子以降:30万円

【子育て用具購入費補助金】

チャイルドシートまたはベビーカーの購入に要する経費に補助金(購入金額の2/3)を支給しています。
但し、乳幼児1人につきチャイルドシートは3万円、ベビーカーは4万円が限度となります。

【子ども医療費助成】

高校3年生までの医療費は無料。

【その他】

預かり保育、学童保育、ファミリーサポート事業、育児サークルなどを実施しています。

◎高齢者支援

・食事サービス事業・一人暮らし高齢者緊急通報システム設置事業
・高齢者等配食サービス事業・生きがい活動支援通所事業・生活支援ヘルパー派遣事業

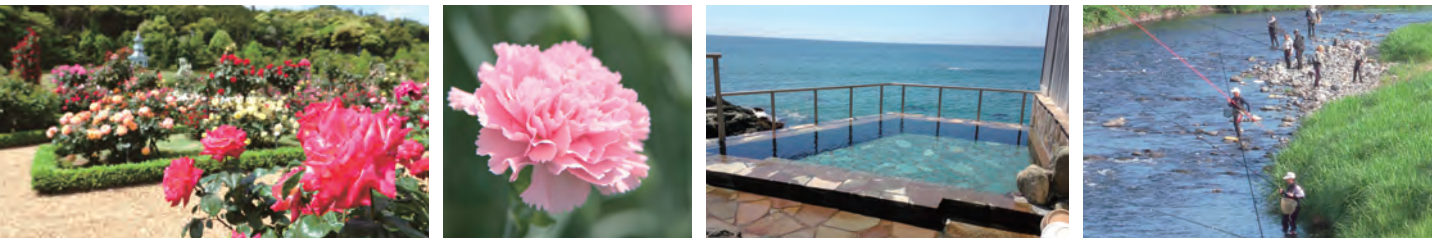
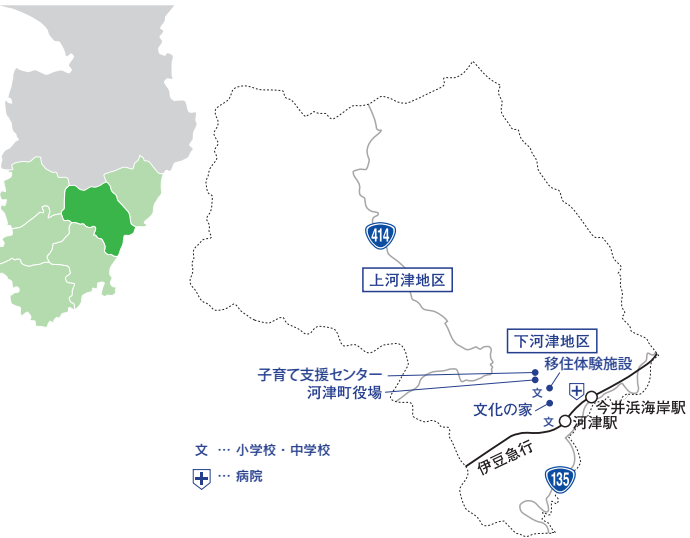


移住定住ポータルサイト

河津町

Kawazu-Town

- 電車
熱海駅から伊豆急行にて河津駅まで約75分（町内に2駅あり。河津駅・今井浜海岸駅）
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約80分



河津町は、伊豆半島の南端に近い東海岸沿いに位置し、年平均気温が16℃前後という温暖な気候や、海・山・川・滝・温泉という自然環境に恵まれた町です。カーネーションや花菖蒲などの花卉（かき）類とわさび、ニューサマーオレンジなどの農産物、鮎などの魚介類が特産品にあげられます。豊かな自然と豊富な温泉の有効利用で人気の観光地として全国にも知られるようになりました。

山・川・海と豊かな自然環境の中で趣味を充実させる人、河津桜をはじめとする花々で四季を感じる人、自宅に温泉を引き、毎日癒しと活力を得る人。それぞれの幸せを探し、暮らせる町です。どうぞあなたも、あなたの幸せを探しに河津町へ来てください。

河津はこんな人におすすめ！

アウトドア派にオススメ！

海釣り、ダイビング、シュノーケリング、パラグライダー、ハイキング、乗馬、川釣り（鮎、あまご）などが楽しめます。

自然派志向の人にオススメ！

自然の恵みを楽しみつつ味わいたい人には、わさび漬け作り、みかん狩り、ブルーベリー狩りなど、地元の特産品を使った体験も楽しめます。

田舎暮らしにオススメ！

海・山・川に囲まれた自然豊かなまちです。伊豆急行の駅付近や路線バス沿いでは「プチ田舎暮らし」。幹線道路から少し離れたところとどろりと田舎に浸った生活ができます。

子育て世帯にオススメ！

自然豊かな環境のなかで子育てができます。出産費の助成や子育て世代対象の住宅整備の補助があります。



【住所】賀茂郡河津町田中484-5
【建物】木造2階建て、2LDK
【利用料金】
一 般：1泊 大人3,500円
小学生以下：1泊2,000円
乳 幼 児：無料
※複数名・1週間以上の利用で割引有
予約や質問等、お気軽にお問い合わせください。

お試し移住体験施設

問い合わせ先〈平日〉
Tel.0558-32-2307
NPO法人 伊豆の田舎暮らし夢支援センター
又はTel.0558-34-1924（河津町企画調整課）



河津の特産品

- 花菖蒲
- カーネーション
- わさび
- かんきつ類
(ニューサマーオレンジ、ボンカン、はるひ、黄金柑等)
- 鮎
- 伊勢えび
- サザエ



年中行事

●河津桜まつり ●幻想のぼたる観賞 ●麦わら舟流し ●今井浜花火大会 ●大鍋子守神社神楽
●来宮神社例大祭 ●見高神社三番叟 ●河津七滝 滝まつり ●沢田涅槃堂祭典 ●谷津八幡神社祭典
詳細、その他のイベント情報については河津町観光協会HPへ <https://www.kawazu-onsen.com/>



河津町観光協会HP



生活環境

- ショッピング
・スーパーマーケット2店舗・ドラッグストア2店舗・コンビニエンスストア4店舗・ホームセンター1店舗
- 幼稚園や学校
・保育園1園・幼稚園1園・小学校1校・中学校1校
※高校は下田市の県立下田高校、東伊豆町の県立稲取高校へ通う生徒が多いです。
- 病院など
・伊豆今井浜病院（今井浜海岸駅から徒歩1分）診療科目：内科、外科、循環器内科、整形外科、小児科、皮膚科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科
他 病院、診療所6機関、歯科医院4機関
- お年寄り・介護
・河津町地域包括支援センター・サンシニア河津・河津おもと苑・河津町社会福祉協議会
- みんなで使える施設や公園
踊り子温泉会館・河津バガテル公園・峰温泉大噴湯公園・河津町B&G海洋センター体育館・かわづカーネーション見本園・河津町立文化の家（図書館）・子育て支援センター・河津町コミュニティセンター・河津桜観光交流館・伊豆ならんだの里「河津平安の仏像展示館」・舟戸の番屋（体験型観光施設）・温泉スタンド
- 交通機関
〈電車〉伊豆急行線
〈バス〉株式会社 東海バス、町営バス
〈タクシー〉伊豆急東海タクシー 株式会社、株式会社 栄協、ヒフミ自動車 株式会社

河津町の移住定住支援

仕事

【ワーキングスペース バガテル】
テレワークやワーケーションができるワークスペースを委託運営しています。
【就業支援施策】
ハローワーク下田の求人情報を中心にご案内します。
・移住就業支援金・新規就農支援施策

住まい

【空き家情報バンク】
空き家物件の情報を町ホームページなどで公開し情報提供しております。
【木造住宅建築助成】
木造住宅の新築又は増築に補助金を交付します。
【空き家活用支援補助金】
空き家バンクを活用した方を対象に、改修費や家賃等を補助します。

家族

◎子育て支援
【こども医療費助成】
高校世代までの子どもが医療機関で受診した際にかかる保険対象医療費の自己負担金分を町が負担します。
【出産費助成金】
出生前6か月以上町内に住所がある親に祝金を支給します。
【結婚祝金】
いずれか一方が婚姻届出前1年以上町内に住所があり、引き続き1年以上継続して居住する意思がある夫婦に、祝金を支給します。
【子育て応援住宅整備事業補助金】
満18歳未満の子どもがいる世帯又は妊婦がいる世帯に、子育て環境向上のための住宅工事費を助成します。

◎高齢者支援
【高齢者の予防接種】
高齢者インフルエンザ予防接種、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の費用を助成します。対象者には予防票を郵送します。
【寿回数券】
満70才以上の町民を対象に、バス回数券の購入代金を助成します。
【敬老祝い金】
88歳、100歳になる方に対し、祝金及び記念品を支給します。



河津町
手当・助成
制度一覧



河津町
空き家情報一覧

南伊豆町

Minami izu
Town

- 電車・バスで
伊豆急下田駅から下賀茂までバスで約25分
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約140分



南伊豆町は伊豆半島の最南端、東京から車で約3時間半の場所に位置しています。日本の渚100選に選ばれている「弓ヶ浜」や、景勝地として有名な「石廊崎」、有数の湧出量を誇る「下賀茂温泉」などがあり、人気の観光地です。また、年平均気温は17.5度と年間を通じて温暖な土地となっています。町内までは電車の乗り入れがなく、バスの本数も少ないので自家用車は必需品です。医療面では、3次救急の医療機関までは、車で1時間半かけて行かなければなりません。とはいえ、こうした不便な面も含め、ゆったりとした時間の中で生活することは、心身ともに健康につながるのではないのでしょうか。

南伊豆はこんな人におすすめ！

田舎暮らしにオススメ！

先輩農家での農業研修を経て新規就農する方、林業事業体に就職する方、漁業研修を行い漁師をめざす方など、第1次産業を生業として多くの方が暮らしています。また、海側と山側に個性豊かな34の集落が点在しており、ご自身のイメージする田舎暮らしに合った地区を選択することができます。

地域との交流をサポート



- 現地案内人制度
現地案内人(地域おこし協力隊)が移住相談・生活環境案内・移住者宅訪問など行います。
- ふるさとワーキングホリデー
南伊豆町で仕事をしながら、暮らしを体験できます。
- 長期お試し移住(最長1年間)
利用者が契約した物件に対し、家賃を補助します。

【申込要件】ホームページから利用申請書を入手し、役場あてに提出。審査の後、決定通知を送付。

※短期については年5回以上または10日以上利用が必要。

あったかいまち「南伊豆町」で暮らしませんか。

南伊豆町には多くの先輩移住者があり、良いところも悪いところも親切にアドバイスしてくれます。また、現地での生活を体験することができる「お試し移住」制度がある他、首都圏での相談会や現地セミナーなども多数開催しています。まずは気軽にご相談ください。



インドア派にオススメ！

町内には様々なアーティストや文化・芸術活動を趣味にする方が暮らしています。自然の中でのんびり芸術活動に励みたい方や、アーティスト同士で交流したい方にオススメです。

アウトドア派にオススメ！

海・山・川が近くにあり、釣りやダイビング、カヤック、トレッキングなどを楽しんだり、豊かな自然を感じながら暮らすことができます。また、道の駅の直売所には豊富な海の幸・山の幸が並んでおり、これらを味わうことができます。

現地案内人が地域住民との交流をサポートします。また、ふるさとワーキングホリデーへの参加で、働きながら暮らしを体験できます。

南伊豆町移住ポータルサイト



問い合わせ先(平日)
Tel.0558-62-6288
南伊豆町企画課

南伊豆の特産品

- 伊勢えび(竹麻、南崎、三坂、三浜地区)
- 花卉(南崎、三浜地区)
- アロエ製品(南崎地区)
- 温泉メロン(加納)
- 竹炭製品(一條)



年中行事

- 2〜3月 みなみの桜と菜の花まつり(下賀茂・湊地区)
 - 4月 南伊豆町自然まつり(全域)
 - 8月 弓ヶ浜花火大会
 - 9〜12月 伊勢えびまつり(竹麻、南崎、三坂、三浜地区)
 - 11月 南伊豆町太鼓祭り(全域)
- 詳細、その他のイベント情報については南伊豆町観光協会HPへ <https://www.minami-izu.jp/>



生活環境

■ショッピング

- ・スーパーマーケット1店舗・ドラッグストア1店舗・コンビニエンスストア2店舗・ホームセンター1店舗
- ※そのほか、下田市が買い物エリアです。

■幼稚園や学校

- ・認定こども園1園・小学校3校・中学校2校・県立高校1校(園芸科)
- ※下田市の県立下田高校、松崎町の県立松崎高校に通う生徒も多くいます。

■病院など

- ・飯島医院(下賀茂・内科)(役場から徒歩5分)・白津医院(内科・外科)(手石・役場から車で10分)・みなとクリニック(湊・内科)(役場から車で10分)・はらクリニック(青市・内科)(役場から車で10分)・市之瀬診療所(市之瀬・役場から車で15分)・平野歯科医院(湊)(役場から車で5分)

■お年寄り・介護

- ・介護老人保健施設「なぎさ園」(湊)・特別養護老人ホーム「みなとの園」(湊)・特別養護老人ホーム「エクレシア南伊豆」(加納)

■みんなで使える施設や公園

- 〈下賀茂〉温泉施設「銀の湯会館」・南伊豆町役場別館・湯の花観光交流館(道の駅「下賀茂温泉湯の花」)・湯けむりホール
- 〈湊〉温浴施設「みなと湯」、青野川ふるさと公園
- 〈加納〉町立図書館(石垣りん文学記念室)・南伊豆町武道館・健康福祉センター
- 〈上賀茂〉子育て支援センター
- 〈差田〉町営差田グラウンド
- 〈石廊崎〉ユウスゲ公園
- 〈青野〉町営南上プール
- 〈加納〉町営テニスコート

■交通機関

- 〈バス〉株式会社 東海バス
- 〈電車〉最寄り駅:伊豆急下田駅(役場から車で20分)

南伊豆町の移住定住支援

仕事

【就業支援施策】

- 農業次世代人材投資事業:45歳未満の就農者へ給付金を給付
- 移住・就職セミナー:移住希望者と企業とのマッチング
- 移住・就業支援金

【起業支援施策】

- 下賀茂商店街空き店舗対策事業:空き店舗に指定している物件を利用し、開業する場合の改装費などを補助。

【その他】

- サテライトオフィス誘致事業:サテライトオフィスの設置を希望する企業への支援
- 上賀茂田舎暮らし体験住宅をコワーキングスペースとして提供。

住まい

【関連支援策】

- 空き家バンク制度:空き家の情報を町ホームページで紹介。
- 空き家バンクリフォーム補助金:空き家バンクに登録している物件の家財処分とリフォーム費用の一部を補助。



南伊豆町空き家バンク物件情報一覧

家族

◎子育て支援

【出産祝い金】

出生前6ヵ月以上町内に住所があり、継続して居住予定の父母に祝い金を支給

【こども医療費助成】

- 高校生までの子どもの医療費の自己負担分を全額助成

【通学補助】

- 小中学校バス通学費全額補助
- 高校生通学費助成:定期代の1/2を補助

【教育資金利子補助制度】

◎高齢者支援

- 【高齢者通院バス料金助成事業】
- 下田メディカルセンターまでの通院に要する費用の一部を補助。

松崎町

Matsuzaki-Town

- 電車・バスで
伊豆箱根鉄道 駿豆線 修善寺駅から
西伊豆東海バスで約100分
伊豆急下田駅から西伊豆東海バスで
約50分
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約110分



松崎町は、伊豆半島西海岸南部に位置し、西は駿河湾に臨み、東には天城山系の山々を配し、世界ジオパークにも認定された豊かな大自然と、海運が盛んであった時代には、風待ち港として多くの人、物、文化の交流によって栄えた歴史があります。

学校や商業施設、医療機関など生活に必要なものがコンパクトにまとまっていながらも、海、山、川の豊かな自然環境がすぐそばにある恵まれた環境にあり、また棚田やなまこ壁の家並みが残っており、古き良き日本の原風景を身近に感じることができます。

「花とロマンの里」をキャッチフレーズに人々の営みが、歴史、伝統、文化、風景だけでなく、色々な人々が交流し、「きょうどう」することで地域と人の心を美しく保っています。

誰もが誇り高く、穏やかに、豊かに生きることができるまち。

～コンパッションタウン松崎～で暮らしてみませんか？

「日本で最も美しい村」連合に加盟している「花とロマンの里」松崎町は、海・山・川に囲まれた美しい自然だけでなく、棚田やなまこ壁など先人が築き上げた歴史・文化・伝統が色濃く残る町です。



松崎の特産品

- ぼんかん
- 甘夏
- 桜葉スイーツ
- ワサビ
- 自然薯



年中行事

- 2月中旬～5月上旬 田んぼをつかった花畑 ●5月 石部棚田田植え祭
 - 6月 伊豆松崎町シーカヤックマラソン ●7月 天王祭 ●8月 松崎海岸花火大会
 - 10月 石部棚田収穫祭、フェスタ長八、まちかど花飾り ●11月 秋祭り ●12月 伊豆トレイルジャーニー
- 詳細、その他のイベント情報については松崎町観光協会HPへ <https://izumatsuzakinet.com/>



松崎町観光協会HP



生活環境

■ショッピング

- ・スーパーマーケット2店舗・ドラッグストア1店舗・コンビニエンスストア3店舗・商店街あり

■幼稚園や学校

- ・幼稚園1園・保育園1園・小学校1校・中学校1校・高校1校

■病院など

- ・石田病院(外科、内科、整形外科、胃腸科、産婦人科、小児科)・中江医院(内科、消化器科、小児科)・眼科医院1軒・歯科医院3軒

■お年寄り・介護

- ・松崎十字の園(老人福祉施設)・しんわ福祉サービス松崎(介護施設)・在宅介護4軒

■みんなで使える施設や公園

- 牛原山町民の森、富喜野山21世紀の森、桜田公園、吉田池、松崎勤労者体育センター、軟式野球場、テニスコート(一部フットサル使用可)、松崎海洋センター温泉プール、松崎町地域交流館「浜丁」、コワーキングスペース「ふれあいとーふや。」

■交通機関

- 〈バス〉株式会社 東海バス
- 〈タクシー〉土肥交通、伊豆バス
- 〈電車〉最寄り駅：伊豆急下田駅(役場から車で約40分)

松崎は
こんな人におすすめ！



自然の中でマルチワークしたい人にオススメ！

海・山・川の豊かな自然を楽しみながら、都会の仕事と町の仕事、季節ごとで仕事を分けるなど、複数の仕事を自分のペースに合わせてこなすマルチワーカーが増えています。



農ある田舎暮らしにオススメ！

松崎町は平野部分が多く、田畑が多くあります。別の仕事をしながらも田んぼや畑などを楽しみながら暮らしている方も多くいます。



子育て世代にオススメ！

松崎町には幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校まですべてあり、スポーツクラブなども充実しているため、子育て世代におすすめです。

お試し移住 体験施設

随時案内可(要予約)

問い合わせ先

Tel.0558-36-4447

合同会社さとづくり総合研究所



◆移住相談はこちらから
(伊豆まつぎ田舎暮らしサポート隊)

松崎町
ゲストハウス
イトカワ



「ゲストハウス・イトカワ」

松崎町の移住定住支援

仕事

【就業支援施策】

- 新規就農者支援事業
・新規就農奨励金の交付
町内在住者で、新規就農及び農業後継によって5年以上農業経営を行う満50歳以下の方に、最大84万円の奨励金を交付。
- 農地活用条件整備対策事業
新規就農者の農作業用機械器具購入に対して、経費の1/2(30万上限)に助成。

【起業支援施策】

- 起業等支援事業補助金
松崎町で起業する個人及び事業所に対し、補助金を交付。

住まい

【関連支援策】

- 住宅改修事業補助金
町内に1年以上住民登録をし、改修工事を行う住宅に現在入居している方が、住宅改修を行う際、工事費の20%以内(限度額20万円)で補助金を交付。
- 空き家改修等事業補助金
松崎町空き家バンク登録物件における改修工事等に対し補助金を交付。

家族

◎子育て支援

- 【出産祝い金・子育て支援祝い品】
出産祝い金・子育て支援として商品券支給。
- 【こども医療費助成】
高校3年生までの医療機関で受診した際にかかる保険対象医療費の自己負担分を負担。
- 【教育資金利子補給】
民間金融機関から融資を受けた教育資金の利子相当分を補てん。
- 【小中学校通学補助】
小学校バス通学者全額補助、中学校通学一部補助。

◎高齢者支援

- 【福祉タクシー・寿乗車券】
タクシー利用券の支給、バス回数券の購入助成。
- 【買い物等支援事業】
ワンコイン(500円)タクシーによる町内移動支援。
- 【地域支え合い福祉サービス】
一般の住民が高齢者などを支援。



松崎町
空き家情報バンク

“ふるさと”と言いたくなる夕陽のまち「西伊豆町」

西伊豆町

Nishi izu
Town

- 電車・バスで
伊豆箱根鉄道 駿豆線 修善寺駅から
西伊豆東海バスで約90分
伊豆急下田駅から西伊豆東海バスで
約60分
- 車で
沼津ICまたは長泉沼津ICから約90分



西伊豆町は、伊豆半島西海岸の中央部に位置し、町内の海岸線一帯は、富士箱根伊豆国立公園及び名勝・伊豆西南海岸の指定を受けている自然景観あふれるまちです。温暖な気候と自然に恵まれ、特に駿河湾に沈む夕陽の美しさは格別で、「日本の夕陽百選」にも選ばれ、見る人々の心を癒し、「夕陽日本一宣言」をするほどの自慢です。認定こども園、小中学校はすべて耐震化が完了し、高校生までの入院・通院医療費を無料にする「すくすく医療費助成制度」など、子どもの健やかな成長と安全安心なまちづくりを目指します。

西伊豆は
こんな人に
おすすめ！



アウトドア派に
オススメ！

仁科・田子・安良里・宇久須地区は、駿河湾を臨む海岸線に面しており、海水浴、釣り、磯遊び、サップ体験など、ファミリーでも楽しめる海遊びメニューが豊富です。



田舎暮らしに
オススメ！

西伊豆町は海・山の自然に恵まれたまちです。仁科・田子・安良里・宇久須地区は国道136号を路線バスが通っており、修善寺、下田、三島方面へ出ることができます。特に仁科地区にはスーパーや病院などの施設や温泉公衆浴場もあります。国道136号線から車で30分ほど山あいの大沢里地区は、路線バスの本数も1日3本と少なく、商店などもないため、不便な場所ではありますが、わさび栽培などが盛んで、どっぴり田舎暮らしを満喫したい移住者が増えている地区です。



子育て世帯に
オススメ！

2つの町立認定こども園が整備されているほか、「すくすく医療費助成事業」により、高校生までの医療費を無料にしています。



- 西伊豆町仁科1384番地の2(木造平屋建3DK 66.17㎡)【申込用件】
- ①町のHPに記載されているGoogleフォームよりお申込み
- ②抽選結果を電話/メール等で報告します
- ③利用希望日の2週間前までに役場まちづくり戦略課に「西伊豆町お試し移住住宅貸付申請書」に必要事項を記入の上、住民票を添えて郵送してください
- ④役場へ申請書類到着後に利用開始日の流れについてご連絡します
- ⑤利用開始当日、役場にて「西伊豆町お試し移住住宅定期賃貸借契約についての説明書」及び「西伊豆町お試し移住住宅定期賃貸借契約書」へのサイン、押印と貸付料の支払いをしていただきます

お試し移住
体験施設

問い合わせ先〈平日〉

Tel.0558-52-1111

まちづくり戦略課 企画調整係

〈休日〉Tel.0558-52-1111(西伊豆町役場)



西伊豆の特産品

鰹製品(鰹節、削り節、塩辛、潮かつおなど)(田子地区)
イカ(仁科地区)
干物(仁科・田子地区)
天草(仁科地区)
魚介類(町内全域)
ガラス工芸品(宇久須地区)
花卉(金魚草、すかし百合、カーネーション)(仁科地区)
わさび(仁科地区)



年中行事

- 1月 漁船乗り初め ●1月 新春もち投げ大会 ●4月 黄金崎さくらまつり ●5月 天草・ところてん祭り
- 7月 堂ヶ島火祭り ●8月 安良里夏まつり ●9月 夕映えの花火
- 11月 夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり

詳細、その他のイベント情報については西伊豆町観光協会HPへ <https://www.nishiizu-kankou.com/>



西伊豆町
観光協会HP



生活環境

■ショッピング

・スーパーマーケット4店舗・ドラッグストア2店舗・コンビニエンスストア4店舗・ホームセンター1店舗

■幼稚園や学校

・認定こども園2園・小学校2校・中学校1校

■病院など

・西伊豆健育会病院(車で3分、内科、外科、整形外科、循環器内科、泌尿器科、リハビリテーション科、呼吸器外科、皮膚科)・池田病院(車で20分、内科、外科、胃腸科、小児科)・安良里診療所(車で15分、内科、耳鼻咽喉科)・田子診療所(車で10分、内科、外科)・歯科診療所・Fデンタルクリニック(車で20分)・藤井歯科医院(車で20分)・田子歯科診療所(車で10分)・堀内歯科医院(車で3分)・長嶋歯科医院(車で3分)

■お年寄り・介護

・訪問介護(ゆうあい訪問介護ステーション)・居宅介護支援事業所(あゆみ介護サービス、西伊豆町社会福祉協議会居宅介護支援事業所、かも居宅介護支援事業所、介護相談センター、ゆうあい訪問介護ステーション)・介護老人福祉施設(太陽の里、ヒューマンヴィラ伊豆)・介護老人保健施設(しおさい)・認知症対応型共同生活介護(グループホーム賀茂)・通所リハビリ(しおさい)・訪問リハビリ(しおさい)・通所介護(みんなの家、寄り場、太陽の里、ヒューマンヴィラ伊豆、たなごころ、ヒストリア)・訪問介護(西伊豆町社会福祉協議会、あゆみ介護、ヒューマンヴィラ伊豆、たなごころ、ひまわり介護)

■みんなで使える施設や公園

〈仁科地区〉しおさいの湯・なぎさの湯・せせらぎの湯・沢田公園露天風呂・安城岬ふれあい公園・堂ヶ島公園
〈大沢里地区〉やまびこ荘
〈宇久須地区〉西天城高原牧場の家・宇久須キャンプ場・黄金崎クリスタルパーク・黄金崎公園

■交通機関

〈バス〉株式会社 東海バス
〈タクシー〉土肥交通
〈電車〉最寄り駅:伊豆急下田駅
(役場から車で約60分)

西伊豆町の移住定住支援

住まい

- 【空き家情報バンク】空き家物件の情報を町ホームページなどで紹介
- 【空き家改修等補助金】空き家バンクに登録している物件の家財処分と改修費用の一部を補助
- 【リフォーム等補助金】住宅・店舗等のリフォーム費用の一部を補助(町商工会事業)



西伊豆町
空き家物件情報

家族

- ◎子育て支援
- 【すくすく医療費制度】満18歳まで医療費無料
- 【町立の認定こども園の保育料と給食費】完全無料
- 【ALTと国際交流員による小中学生指導】
- 【Z会との連携による教育環境の充実】
- 小学校5年生、Z会グループの国語力基礎検定を受験、授業でZ会のテキストを副教材として使用、通信添削の受講
- 【高等学校通学費助成】
- 【給付型奨学金】県立松崎高校限定で月1～2万円を助成
- 【定住促進奨学金返還支援補助金】
- 30歳未満で大学等を卒業後、町内に定住かつ就業する方へ奨学金の返還を支援(最大10年間:1,440万円を補助)

◎高齢者支援

- 【配食サービス】
- 65歳以上の一人暮らしなどで調理が困難な人に月～金曜日(祝日を除く)の間で昼食・夕食を配達
- 【緊急通報システムサービス】
- 65歳以上の一人暮らしの方、ボタンを押すだけで消防署に連絡ができる機器などを設置
- 【高齢者等交通費助成】
- 70歳以上のの人に、タクシーとバスの乗車運賃を年間3,000円助成

先輩移住者インタビュー Q&A

- Q1 移住のタイミングやきっかけ** **Q2 今の暮らしぶり**
Q3 移住した感想や町の魅力 **Q4 移住を考えている人向けに一言！**

下田市

子育てにも不安なし！サポート体制が充実しているまち

浅田 力 さん ◎移住歴3年目 [出身地]埼玉県 [年代]20代

夫婦

Q1 妻の実家が下田にあり、ゆくゆくは下田に住んで、家と田んぼを継ぐ予定でした。移住前は、埼玉県に住み、イベント制作会社に勤めていましたが、コロナ流行を契機に仕事が減り、妻と早めの下田移住を決め、下田での仕事を探し始めました。その後、県の移住支援金制度対象企業の中からローカルテレビ会社に就職が決まり、スムーズに移住できました。

Q2 平日はカメラマンとして取材、休日は散歩やジョギング、料理などをしています。いただきものも多く、扱ったことが無い食材の調理法を考えるのが楽しいです！

Q3 下田は学校や公的機関が賀茂地域の中で1番揃っています。帰省時の交通手段にも困らないし、地域のサポート体制が整っているの、これからの子育てにもあまり不安がありません！

Q4 現地に行ってみることはもちろん大事。あとは、自分の中で重視するポイントを決めておくこと。移住時期、仕事、住まい、地域のコミュニティなど、ある程度条件を絞っておくと決めやすいです！



東伊豆町

自分で何かを創り出す楽しみ、関東圏へのアクセスが良いまち

樋口 歩実 さん ◎移住歴3年目 [出身地]山口県 [年代]20代

单身

Q1 大学卒業後、伊東のリゾートホテルで半年間アルバイトをした時に、地方で活動することに憧れを持ちました。その後海外留学、長野や香川、伊豆でのアルバイトを経て、東伊豆町の地域おこし協力隊の募集を見つけ、興味がある分野だったため応募しました！

Q2 地域おこし協力隊として、移住定住・関係人口の創出に携わっています。休日は農家の手伝いや海辺の散歩、お菓子作りなどをしています。都会はエンタメが溢れていて追うのに苦労しますが、ここでは自分で何かを創り出す楽しみがあります！

Q3 景色が良くて、食べ物も美味しい！（特に果物が好きです！）東京や神奈川へのアクセスもよく、定期的に出かけられる距離感なので、生活していく中でストレスはあまりないです！

Q4 迷っているなら、まず来てみたら意外と何とかなります。町役場の人は親身になって、何でも教えてくれるのでぜひ頼ってください！東伊豆町の中でも稲取地区はコンパクトで暮らしやすいので移住のハードルは低いと思います！



河津町

人生の節目に生活を一新！「人を癒やしたい」この気持ちを仕事に

大塚 麻美 さん ◎移住歴2年目 [出身地]栃木県 [年代]40代

单身

Q1 40歳の節目で、自分の人生を見つめ直し、自分にとってより良い場所で生活したいと思い、移住を考えました。候補地を探していた際にたまたま河津町に訪れ、町の雰囲気が入り、良いタイミングで良い物件が見つかったため、河津町に移住を決めました。

Q2 夢だったゲストハウスを経営しながら、カフェもやっています。宿の名前「surya」(サンスクリット語で「太陽」を意味する)には、泊まった人にエネルギーをあげたいという気持ちが込められています。

Q3 海や温泉へ行ったり、旬のもので料理したりなど自然と触れ合う生活を満喫しています。地域の人は温かく受け入れてくれて、感謝しています。

Q4 移住は甘くない！何を軸に生活したいのか、移住前に自分の思いを明確にした方が良くと思います。移住者はみんな地域が大好きです。是非、地域を知って、好きになって欲しいです。



南伊豆町

仕事は変えずに2拠点生活、ここならできます!!

永山 華子 さん ファミリー ◎移住歴1年目 [出身地]東京都 [年代]40代

家族

Q1 家族全員自然が好きで、子どもが小学校へ入学するタイミングで、海の近くの自然豊かな場所に移住したいと思っていました。コロナ流行中だったため、車で行ける範囲で探していたところ、南伊豆町の綺麗な海に出会い、直感で決めました。その後、お試し住宅で、南伊豆町の四季を体感し、地元の人との交流を通じて、最終的に移住を決めました。

Q2 空き家バンクで一目惚れした住宅(緑側あり！庭でテント泊可！)をリノベーションしながら、楽しく生活しています！仕事は、夫は東京の会社への通勤とテレワークを組み合わせたスタイル、私はオンラインでコンサルティング業をしています。

Q3 子どもが通っている小学校や学童が、少人数ゆえにとても手厚く、親からの提案も柔軟に受け入れてくれる、子ども一人一人にあわせた丁寧な対応に助かっています！透明な海をはじめ、自然環境の中でのびのび子育てできていて毎日楽しいです！

Q4 移住先で仕事が見つかるか不安…という人は多くいますが、仕事を変えず2拠点生活も意外とイケます！迷っているなら、まずはお試し移住制度を利用してみるのをお勧めです。



松崎町

小さい町ならではの良さ、先手挨拶から広がる地域とのつながり

金野 恭平 さん・愛樹 さん ファミリー ◎移住歴2年目 [出身地]埼玉県 [年代]30代

家族

Q1 元々キッチンカーは副業でやっていましたが、ある時夫が大けがをしてしまい、本業が出来なくなったため移住を検討。海が好きでいつかは海の近くに住みたいと思っていたため、家を探し始めました。その後、地域の人との縁もあり松崎で良い家が見つかりました！

Q2 キッチンカーを営業しながら、畑もやっています。店に来た人には笑顔になって帰ってほしいと常々思っているの、地域の人とのコミュニケーションをととても大事にしています。

Q3 スーパーや飲食店も10分で行ける距離にあるコンパクトな町。友人とも気軽に会える距離感で暮らしやすいです。町に子どもが少ないので、いろんな人に声をかけてもらえて、地域全体で子育てをしている感じが嬉しいです。

Q4 旅行としてではなく、日常の買い物など生活していく目線で一度町を見た方が良いでしょう！地域の人にはまず自分から挨拶を！相手も心を開いてくれるし、地域の人とのつながりも広がりますよ！



西伊豆町

静かで落ち着く生活、町役場が身近で安心できるまち

鈴木 良和 さん・妙子 さん ◎移住歴1年目 [出身地]浜松市・大阪府 [年代]60代

夫婦

Q1 二人とも釣りが好きで、浜松市内の海まで車で30分位の所に住んでいましたが、もっと海の近くに住みたいと思い移住を検討しました。いくつか候補地を考えて、実際に初めて現地を見に行ったのが西伊豆町でした！山も海も近い立地が気に入り、直感で「ここだ！」と思い移住を決意。移住後の生活に不安もありましたが、役場の移住窓口の職員さんに相談することで不安は全て解消しました！

Q2 平日はお互い仕事、休日は夫婦で海釣りやサップ、家庭菜園など、とにかくのんびり、西伊豆生活を満喫しています。町のイベントがあれば積極的に参加し、その都度、人の輪が広がっています！関東からの流通も豊富で、生活していて困ることがありません。

Q3 自然豊かな西伊豆での生活は楽しいことばかりで、嫌なことはありません！あと、とにかく人が温かいです！！町役場の方々が皆さん優しく、行政を身近に感じて安心感があります！都会に比べてないものが多いかもしれませんが、それが魅力だと感じています。

Q4 思いつく心配事を一通り書き出して、現地で1泊してみる！町役場の方に相談したら、きっと心配事はなくなりますよ！





表紙・裏表紙の写真は、どなたでも自由に二次利用が可能です。

[パソコンから] 「静岡県公式ホームページ」トップページ > [情報を探す] 目的から探す「オープンデータ・統計データ」
> 「ふじのくにオープンデータカタログ」トップページ > 検索バーに「賀茂地域」を入力、検索しアクセスしてください。

発行者：静岡県賀茂地域局 〒415-0037 静岡県下田市敷根765-15 TEL.0558-24-2204 FAX.0558-24-2205
令和7年7月発行



伊豆半島南部地域への 移住・定住に関する 相談窓口



伊豆半島南部「賀茂地域」への移住に対する相談や心配事など、お気軽にご相談ください。

静岡県公式 移住・定住情報サイト(ゆとりすと静岡) <https://iju.pref.shizuoka.jp/>

農業支援等の窓口

◎ 静岡県賀茂農林事務所 下田市中531-1(下田総合庁舎)
企画経営課 TEL.0558-24-2076
地域振興課 TEL.0558-24-2079

市役所・町役場 担当窓口

◎ 下田市産業振興課	下田市河内101-1	TEL.0558-22-3914	https://www.city.shimoda.shizuoka.jp
◎ 東伊豆町企画調整課	賀茂郡東伊豆町稲取3354	TEL.0557-95-6202	https://www.town.higashiizu.shizuoka.jp
◎ 河津町企画調整課	賀茂郡河津町田中212-2	TEL.0558-34-1924	https://www.town.kawazu.shizuoka.jp
◎ 南伊豆町企画課	賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1	TEL.0558-62-6288	https://www.town.minamiizu.shizuoka.jp
◎ 松崎町企画観光課	賀茂郡松崎町宮内301-1	TEL.0558-42-3964	https://www.town.matsuzaki.shizuoka.jp
◎ 西伊豆町まちづくり戦略課	賀茂郡西伊豆町仁科401-1	TEL.0558-52-1111	https://www.town.nishiizu.shizuoka.jp

